

日 時：2014年2月19日（水）10：30～17：00

場 所：情報オアシス 4 東京都千代田区神田多町 2-4

- I. 開 会 司会進行：中江専務
- II. 会長挨拶 先週、先々週と全国的な大雪に襲われました。被害に遭われた方に心よりお見舞い申し上げます。事務局では全国各地の被害状況すべては掴みきれません。担当の副会長さん、地区長さんは支部を通じ情報を発信していただき、少しでも会がお役に立てたらと思います。これまでも繰り返しておりますが、互いの個性に苛立つのではなく、互いの個性を楽しみ合う、地域も世代も立場も超えて信頼し合い励まし合う、そんな石産協にしていけたらいいと思います。力強いお力添えをお願いいたします。

III. 議 事

1. 議長選出：長江曜子副会長 議事録作成人：事務局 星野みゆき
 2. 定足数の確認：常任理事：出席 31 名（37 名中） 監事 0 名（3 名中） 顧問：1 名
役員候補者管理委員長 1 名 オブザーバー 1 名 事務局 3 名 合計 37 名
 3. 議事録署名人の指名：山口副会長、村田監事（欠席の為郵送にて）
 4. 資料及び議案の確認・新議題の採択 なし
- *2013年度第2回理事会・第6回7回8回正副会長会議 議事録確認（事前配信済）

■■審議事項■■

(1) 入退会者について 中江専務（資料：審議 差替追加 P1～）

※入会：(有)セイコーステンレス 準会員から正会員として ⇒全会一致可決承認

※退会：⇒異議なし自動承認

(2) 【年次実行委員会】年次大会 2014 について 戸高委員長（資料：審議 差替追加 P4～）

大会テーマ「そうだ、東京に行こう！」登録料 1,000 円。

講演会講師：村尾俊介氏「中小企業のブランド戦略安売りをしない会社は、どんな努力をしているか？」

業者セミナー：第1セミナー2コマの出展者を当たっている。

ワークショップ：徹底討論どこで作る？中国？（輸入卸商部会／テーマ決定）

越智地区長：企画内容に問題はないかと思う。遠方からの集客は企画次第と思う。

小柴地区長：北・南関東地区長として動員に力を入れていきます。

岡本地区長：地方からの参加を視野に入れ、都内近郊の名所紹介などがあると良いのでは。

新田地区長：建築テーマが欲しいと思います。

谷本部部长：東京オリンピックに合わせて建築ラッシュになり石もたくさん使われる。来年度には何らかの形での参加を検討します。

友常部部长：集客のためにも広報に力を入れてください。

坂口部部长：村尾氏の著書を読んだが、今の石屋さんに必要な内容。

熊野部部长：業者セミナーのガイドラインを作っていただきたい。→基本的には自由。出展者説明会は行わないので個々に説明する。（戸高）

上野委員長：テーマは絞った方が良い。

⇒全会一致可決承認

(3) 【定時総会】第5回定時総会及び懇親会について 中江専務 (資料：審議 P11～)

P13 スケジュール内 スケジュール：理事会 5/10 を 5/15 に訂正。

柴田委員長：懇親会が船上パーティという新企画は良い。途中下船出来ないことの周知が必要。

湯口部会長：地区・支部の協力を得ての動員が大事。

二上委員長：総会出席者が減少中。何とか 250 名の参加者を。本日本日お越しの常任の皆さまを中心に各地区への動員呼びかけをお願いします。

三和委員長：スカイツリーなど売りにして動員につなげては。

⇒全会一致可決承認

(4) 【墓石部会】安心した墓石販売の推進 森田部会長 (資料：差替追加 P11～)

約款の内容は戸部弁護士とも相談しながら更に精査したい。

鈴木地区長：各社・各店が独自に修正出来るように。

森田部会長：エクセル・ワードデータを配布するので各々が修正出来ます。

戸高委員長：会員限定にはしないのか。

柴田委員長：是非公開にして欲しい。約款に関して「正しい使用方法」PL法に絡んだものを。

熊野部会長：非常に良い内容。中国との取引の上でトラブルの多い納期についても盛り込んでほしい。

中江専務：相談されるトラブルには契約書なしで進んだものが多い。是非制作を進めて欲しい。

会長：ダウンロードする際の注意点として必須事項は赤字にするなど工夫したほうが良い。

⇒全会一致可決承認

(5) 【新フェア委員会】NIPPON 石博について 二上委員長 (資料：審議 P15～)

まずは延期という結論となったことを皆さまにお詫び申し上げます。要因のひとつとしては開催準備に向けてのオペレーションがしっかり出来ていなかったことです。皆さまから協力を得てもっと綿密な準備が必要と判断しました。もうひとつ、会場候補の上野公園から「お墓」は避けて欲しいとの要望があったこと。このふたつが開催延期と判断した大きな理由です。また、鹿児島県支部より NIPPON 石博開催への白紙撤回要望書が届いています。改めてこのイベントの意義、目的を協議の中で説明させていただき皆さまからご意見をいただきたい。まずは補正予算と日程変更のみ審議をお願いします。(委員会としては 2015 年 3 月 7・8 日開催希望)

補正予算及び日程変更について⇒全会一致可決承認

■■協議事項■■

(1) 【新フェア委員会】NIPPON 石博について 二上委員長 (資料：協議 P17～)

ジャパンストーンフェアは業界向けに開催されたが、一般消費者に向けての発信を目的に始まった事業。石がどのように生活に溶け込んでいるか、その素晴らしさを伝えたい。人が多く集まる東京に絞り、中心地であり会場費も一番安価な上野恩師公園を選択した。イベントという形態なら石に興味を持たない人も触れ合える。そこから得た情報は行く行く業界に役立つ。まずは東京から始め継続して各地域で行えるイベントとしての一步となりたい。メディアにも十分アピールしたい。

福川副会長：担当副会長として深くお詫び申し上げます。準備不足、説明不足、対外に対する交渉の甘さが大いなる反省点です。

各地でイベントは行われているかと思いますが、石産協として消費地で開催したい。是非メディアに取り上げてもらいたいとの気持ちで企画していきたい。

柴田委員長：「お墓」というキーワードがNGとされているのは改まっていないのか。

二上委員長：東京都として、宗教色（お墓＝仏事）の出るイベントは遠慮してもらいとの見解。
例えば「お墓なんでも相談室」ではなく「石に関する相談室」へ。

柴田委員長：上野という立地からしても宗教色がないというのは暴論に近い。業界として都議を通して訴えていくべき。

二上委員長：あと一年間あるので協議を重ねていきたい。

上野委員長：一般消費者はお墓を忌み嫌う傾向がある。その辺りも考慮し議論したほうが良い。

新田地区長：鹿児島県支部からの要望書の中で全国の支部長からアンケートを取ってみてはどの意見があるが。また会長から支部長へどのような説明をされたのか。

福川副会長：次回理事会までに各支部へ十分な資料を届けるようにしたい。

会長：理事会に出席出来ない、議決権を委任した方と十分に意思の疎通が出来ていない場合もある。今後、議案書をお送りした際、書面にて意見を提出するシステムを取り入れたいと考えている。

熊野部会長：住宅に使う石材の部門で建築部会も入れてはいかがか。

二上委員長：（催事内容を項目ずつ説明）今後微調整をしていくが大枠はこちらの内容で行う。

谷本部会長：消費者にとって石とは加工石のイメージが強い。大理石など取り入れたらどうか。

山野地区長：良いイベントになるのではないか。大きな原石を置けないか。

二上委員長：原石をドンと真ん中に置くだけでもインパクトがある、もしくは石割り唄を歌いながら割るパフォーマンスというものも委員会内で意見に出ている。ただし会場が石張りであり耐重量も不明なので慎重に検討していく。

⇒継続協議

(2) 【お墓D委員会】PRグッズ・リーフレット作成について 山口副会長（資料：協議 P20～）

消費者へお墓ディレクターをPR出来るツールとして作成しました。

柴田委員長：今までPR出来るものが認定証（IDカード）だけだったので良いと思う。社名を印刷出来るような工夫も欲しい。

上野委員長：消費者へアピールのツールとして判り易い。1級の合格率もアピールしたい。

越智地区長：次の段階として更に認知度を上げるものも検討して欲しい。

山口副会長：一般向けの簡単な検定・クイズなどを検討中。

⇒次回理事会審議へ

(3) 【お墓D委員会】お墓ディレクター検定新テキストについて 山口副会長（資料：協議 P25～）

8割ほどの原稿が上がっており委員会で修正段階。編集業者に関していち早く決定したいので委員会に一任して欲しい。一部審議 ⇒ 異議なし承認

越智地区長：新規原稿についてタイトル、補足を説明ください。

新田地区長：校正ゲラが出来た段階で、閲覧自由な紙資料として事務局に保管して欲しい。

⇒次回理事会審議へ

(4) 【社会調査委員会】みなし墓地の再活用について 柴田委員長（資料：協議 P27～）

墓地理葬法以前に建てられた墓地の90%がみなし墓地である。村・お寺・個人所有と様々なものがあるが全国調査は初めてとなる。もう一度勉強しながら身近にみなし墓地を活用し、地域に貢献しながら商売につながる事業にしていきたい。

川本副会長：石産協として早急に取り組みたい。

岡本地区長：今回の調査によりグレーゾーンがブラックにならないか。

柴田委員長：名義貸し権利を持っているのは地元の方、管理のみを手伝う。NPO法人などを使い法人として慎重に進めたい。

山野地区長：九州では放置され荒れた墓地が多い。魅力ある内容の事業、期待しています。

上野委員長：今回の調査だけでなく、様々なサンプリングデータを協会が所有する事は大事。

⇒継続協議

(5) 【広報委員会】一般向けHPについて 上野委員長 (資料：協議 P29～)

第一段階（フェーズⅠ）3/24にOPEN予定。足りないコンテンツは段階を追って導入していく。

川本副会長：業者の紹介サイトではないことを認識いただきたい。

柴田委員長：お墓ディレクターから予算を出せないのか。

山口副会長：ディレクター認知を優先するとお墓ディレクター色が強くなる懸念がある。

上野委員長：消費者はどこに相談して良いかわからない。消費者センターに頼るのが現状。

信頼できるお墓ディレクターのいる店の紹介を通して消費者に認知してもらい、安心を提供できる。

山口副会長：各石材店に存続するお墓ディレクター資格所有者の把握は難しい。個々の知識・意識のレベルアップ、ひいては業界の健全なる発展を目的とした資格だが、お墓ディレクターのいる石材店の紹介に関しては今後も議論は必要と思う。

⇒継続協議

(6) 【墓石部会】「お墓の正しい使用方法制作」について 森田部会長 (資料：差替追加 P17～)

前回の意見を受け修正。更に細かくご意見をいただきより良いものにしたい。

二上委員長：P4 2-1 硬い→固い

望月副会長：P5「石は・・・汚れにくいもの・・・」→汚れやすいと修正して欲しい。

森田部会長：P8 メンテナンス、P9 協会の説明、必要か否か委員会内で意見が分かれている。

川本副会長：協会組織は2年毎に変わるので検討すべき。全国約1300社という表現の方が良い。

柴田委員長：「地震が起きたら近づかない」の文言を入れた方が良い。

新田地区長：高圧洗浄の作業写真→養生したものに変更したほうが良い。

越智地区長：企業により都合に合わない写真ひとつがあると購入にまで踏み込めない。編集の出来るデータダウンロード方式に出来ないか。

⇒継続協議

(7) 年会費について 望月副会長 (資料：協議 P33～)

9回目の協議になります。現在2年分の繰越金の据え置き金がある。

越智地区長：年会費が安いことにより退会を踏み止まっている会員もいる。

鈴木地区長：逆に会費の値下げも検討しては。

望月副会長：理事交通費補助もまだ少ないので値上げも考えている。今までお墓ディレクターの予算に頼っているのが現状。

山野副会長：例えば九州地区から正副会長を出すとすると旅費の負担を考えないとならない。

川本副会長：各地区により支部会費金額が違う。含めて平等性を考えなくてはならない。

(8) 2014年度予算案について 望月副会長 (資料：差替追加 P19～)

今年度、お墓ディレクター検定事業を行わず、来年度は受検事業に加え新テキストの費用が加わるため2000万程の差異が出る。会費値上げは反映させていない。

上野委員長：広報 2014 予算内、3,000,000 円（産経新聞ソナエ広告）を協議して欲しい。

森田部会長：販売部数も伸びているとのこと、基本的に賛成。

川本副会長：次回 5 月の理事会での審議を通し総会決議となる。未提出の委員会・部会は来年度事業計画を立て早急に予算をご提出ください。

(9) 定款変更について 中江専務（資料：協議 P37～）

事業内容・議事録の見直しを行うための特別委員会を設置。内容を精査し、総会に議案上程。

P39 記事録→議事録へ訂正

⇒次回理事会審議

(10) 2014 年度役員選任について 太田委員長（資料：P41/差替 P21）

未提出の支部は地区長を通して提出を促してください。

■■報告・依頼・確認事項■■

(1) 九州・沖縄地区全体会議について 山野地区長（資料：報告 P45～）

実施日時の曜日誤記。11/14（水）→（木）

皆さまのご協力のもと 190 名以上の参加者と成功裏に終了したことを報告します。

(2) 【北海道地区全体会議及びミニストーンフェアについて 湯口(部)越智(地)（資料：報告 P48～）

今期より地区全体会議は隔年開催に変更。ミニストーンフェアは 12 社の出展者。

(3) 【採石・加工】合同部会について 友常・坂口部会長（資料：報告差替追加 P22～）

採石部会員への事前アンケートにより開催内容決定。目的は二つ。情報交換・レベルアップ。

小売全般の方に採掘場を知ってもらい国産販売につなげてもらいたい。

(4) 【次世代育成ネットワーク委員会】青年石材人 in 茨城について 山口副会長（資料：報告 P50～）

稲田青年部、茨城連合会のご協力の元 30 名の参加者。

(5) 【研修委員会】お墓物語 その二について 山口副会長（資料：報告 P50～）

優秀 3 作品の動画配信予定。協会 HP トップページにて紹介。

(6) 【研修委員会】各小冊子販売状況について 山口副会長（資料：報告 P53～）

多くの皆さまの購入をお願いします。

(7) 【お墓D委員会】お墓ディレクター更新について 山口副会長（資料なし）

第 1 回、第 6 回合格者が対象。3/31 締め切り。お忘れのないよう。

(8) 【お墓D委員会】お墓ディレクター 1 級研修会について 山口副会長（資料なし）

明日 2/20 より二日間開催。53 名の申込み。セミナー、見学ツアーを企画。

(9) 【社会調査委員会】産地証明について 柴田委員長（資料：報告 P55～）

産地証明の内容を改めて精査する。2015/4/1 より改訂を予定。

熊野部会長：外国産証明書に関して通称名も様々。商社と小売りの整合性も問題になってくる。

上野委員長：消費者が一番欲しているもの。協会内でしっかり回答出来る内容に統一する必要がある。

戸部弁護士：本来の目的は採石者（産地）の証明であり、当初は通称名や等級などの記載がなかった。

(10) 会議への提案事案について 中江専務（資料：報告 P56～）

討議提案者へはそれぞれ回答済み。石文化対策委員会の発足。

(11) 理事会・常任理事会欠席者の FAX 審議について 中江専務（資料：報告 P57～）

戸部弁護士：理事会に於いて、議論を交わし決定する過程が大事。FAXでは一方通行となるので理事会審議としては難しい。双方向型参加は可能。

会長：FAXでいただいたご意見は議案上程者に精査してもらう。

(12) 2013年度会費未納者リスト 中江専務 (資料：報告P59～)

会則に従い最終勧告を送り退会を促す。

(13) 三団体による霊園問題研究会について 会長 (資料なし)

全優石・全石協・石産協の3団体で協議し協力できることは取捨選択していく。

(14) 全日本仏教会への協賛金について 中江専務 (資料：報告P60～)

1口1000円を10口協賛。(正副決議)

(15) 全日本仏教会 フィリピン災害支援について 中江専務 (資料：報告P61～)

10,000円を寄付。(正副決議)

(16) 庵治ストーンフェア 2014 後援・賞発行依頼について 中江(大代)専務 (資料なし)

例年通り後援、協会賞発行。(正副決議)

(17) 下期理事交通費申請書 3/3 迄提出 中江専務 (別紙)

速やかにご提出ください。

IV. 閉 会

2014年2月19日

議事録署名人：副会長 山口康二 ㊟

議事録署名人：監事 村田善彦 ㊟

議 長：副会長 長江曜子

議事録作成人：事務局 星野みゆき